

公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和6年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
七飯町	下水道事業	公共下水道	

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
			●				

抜本的な改革の取組状況

取組事項		(下水道事業)広域化等						
実施済		(実施類型)		(取組の概要)		(実施(予定)時期)		
		汚水処理施設の 統廃合	特定環境保全公共下水道において、大沼下水浄化センターの老朽化に伴う施設更新費用の増大が見込まれる為、管路を延長し、公共下水道に接続することにより浄化センターの廃止による維持費削減を実施予定である。		令和	13	4	1
		処理場廃止あり	処理場廃止なし			年	月	日
実施予定		●	(取組の概要)					
			公共下水・流域下 水の統合	公共下水同士 の統合	集落排水・公共下水と の統合	特環下水と公共下 水との統合	その他	
			●					
		汚泥処理の 共同化	維持管理・事務 の共同化	最適な汚水処理施設 の選択(最適化)				
		(取組の効果額)		(取組の効果額内訳)				
		122.7 百万円(年)		①管渠更新・新設	年	34.6		
				②MP更新・新設	年	6.9		
				③ポンプ場新設	年	1.6		
				④処理場更新・撤去	年▲	190.8		
				⑤負担金新規	年	25.0		
				計	年▲	122.7		
		(取組の概要)		(検討状況・課題)				
検討中		→						